

# 第3回日常診療経験交流会 医科・歯科240人が交流



240人の参加者が話を聞き入るシンポジウム会場  
=10日、三井アーバンホテルペイタワー

各分科会では、歯科・医科様々な報告がなされた。「生命の誕生」を担う産科が崩壊し、安心して出産できない現状に危機感を覚え改善のための長期的対策が必要であるという報告。急速な食生活の変化による子供の歯列不正が増加し、顎骨の発育不良による顔貌の劣成長を抜歯をしない歯列矯正とのめぐり合いから、矯正治療の時期を適正に判断し早期治療がもたらす効果。咀嚼するという自分のエネルギーを用いて栄養に変えて行く正しい食育の伝達を学校検診や健康教室などの機会を利用して、スローガンだけに留まることのない具体的な実践法。メタボリックシンドロームにおける健康診断と、その結果から食生活の改善として質的に摂取カロリーを減らすことでより少なく食べ続ける運動に取り組みで行くことの大切さ。できるだけ自分の歯で食べることをモットーに8020運動の一環として講座を開き、歌と踊りの遊び



メタボリックでの注意点などを述べる磯氏  
=10日、三井アーバンホテルペイタワー

磯氏はメタボリックの疫学・予防の公衆衛生学の立場から報告した。日本人は欧米人に比べて脳卒中が多い。とりわけ脳出血が多く、高血圧が危険因子となっていて

景、目的、分子レベルの解析、その対策としての行動変容に導く過程を提示した。特に世界に先駆けてアディポネクチンを発見した推進者として、脂肪細胞の機能、分泌因子のメタボリックへ及ぼす分子の仕組みを分かりやすく解説した。

塩井氏は「訪問歯科診療における経口摂取の取り組み」について「最近の科学的知見」と日本の伝統的な食文化、子育て文化が一致していると締めくくった。

メタボリックや食をめぐるよく噛み合った報告と活発な質疑で参加者の好評をえたシンポジウムであった。

(堺市・山上紘志)

## 交流会を終え兵頭氏が談話



歯科保険医協会は医科協会・協同組合と共催で10日、第3回日常診療経験交流会を開き、歯科医師・医師・スタッフや家族ら合わせて240人が参加、分科会やシンポジウムなど活発に交流した。交流会を終えて、副実行委員長の兵頭正道理事から談話をいただいた。

泉首相の「構造改革」は、実は米国が日本の内に集めたデータを民間企業に積極的に利用させ、審査を保険者だけで行う方向への計画があり、その第一歩としてやらねばならぬと規制改革民間開放を主張している。

# 春 夏 秋 冬

## 参議院選挙

# 参院選が私達の明日を決める

政府の財政制度審議会は来年度予算の基本構想をまとめた。政府の財政制度審議会は来年度予算の基本構想をまとめた。政府の財政制度審議会は来年度予算の基本構想をまとめた。

7月の参院選を意識して「具体的に消費税という言葉を使わず、しっかりと読めばわかる書き方をした高等作戦」と騙しの手を自ら明らかにした。連続するマイナス改定を自らの責任と認め、業務も重大だ。病院が医療の質や経営の向上に導く期待されて登場した小泉首相の「構造改革」は、実は米国が日本の内に集めたデータを民間企業に積極的に利用させ、審査を保険者だけで行う方向への計画があり、その第一歩としてやらねばならぬと規制改革民間開放を主張している。

# コムスン問題 民間まかせでは不正起る 政策部が見解

コムスンがヘルパー水増しなどで不正に診療報酬を受けていたとして介護保険事業所の新規契約、更新が出来なくなつた。マスコミでは、「二

「チイ学館」か「ワタミ」か、などとコムスンの事業をどこが引き継ぐのかという話ばかりである。しかし問題の根本は、介護という福祉分野を営利企業に開放したことである。コムスンの後継企業がどこになっても民間まかせでは不正が起ることは明らかである。

この問題は、明日の医療界を示唆している。03年12月に厚労相と経産相が混合診療解禁について合意し、昨年6月に自民・公明の与党が医療改革関連法を強行に成立させた。すでに混合診療拡大や、患者の来る病院と来ない病院を選別する医療機関情報公開、広告規制

# 歯科医院の売買ならさくらハウスへ



## 売買物件募集中

- 居抜き物件 城東区 診療台2台、パノラマ、内装一式 権利金300万円、家賃25万円、21坪
- 北 区 診療台2台、パノラマ、内装一式 権利金1500万円、保証金200万円 家賃20万円
- 住吉区 診療台2台、パノラマ、内装一式 家賃35万円、保証金300万円 隣内科医院、近く耳鼻科有り

(有)さくらハウス 大阪府知事免許(02)043403号 担当：平石  
大阪市東成区東中本1-12-15 TEL 06-6975-8889 FAX 06-6975-8890